

さんさく
みと散策

きゅうちょうめい むかし ちめい
～旧町名(昔の地名)①～

みとしない きゅうちょうめい す ひと しょくぎょう
水戸市内の旧町名には、そこに住んでいた人たちの職業がわかる
ちょうめい えどじだい ねん みと ひと
町名があります。江戸時代(1603～1868年)、水戸にはどのような人たちが
す
住んでいたのでしょうか? [#1 = 一丁目、#2 = 二丁目、#3 = 三丁目]

むかし 昔	いま 今	す ひと 住んでいた人
だいくまち 大工町	だいくまち 大工町#1	だいく おお す 大工が多く住んでいました
てっぽうちょう 鉄砲町	いずみちょう ごけんちょう 泉町#1、五軒町#1	てっぽう しょくにん す 鉄砲の職人が住んでいました
たかじょうまち 鷹匠町	みなみまち ばいこう 南町#3、梅香#2	たかが たか つか か たか 鷹狩り(鷹を使う狩り)の鷹を しいく くんれん ひと す 飼育・訓練する人たちが住んでいました
とりみちょう 鳥見町	いずみちょう だいくまち 泉町#2 & 3、大工町#1	たかが とき えもの とり ばしょ 鷹狩りの時、獲物(鳥)がいる場所を さが ひと す 探す人たちが住んでいました
ばくろうちょう 馬口労町	すえひろちょう 末広町#1 & 2	うま ばいばい ひと 馬を売買する人たちがいました
しんやしき 新屋敷	しんそう 新荘	さむらい あたら じゅうたくち 侍のための新しい住宅地でした



きがる きも き
気軽な気持ちで来てね

こうえきざいだんほうじん みとしこくさいこうりゅうぎょうかい
公益財団法人 水戸市国際交流協会(MCIA)

かようび にちようび
火曜日～日曜日 9am-9pm

やす げつよう がつ にち
(休み: 月曜・7月16日)

Addr. 〒310-0024 水戸市 備前町6-59

みとしこくさいこうりゅう
水戸市国際交流センター

tel 029-221-1800 fax 029-221-5793

mail mcia@mito.ne.jp

HP http://www.mitoic.or.jp

いけん ぎょうぼう ま
ご意見・ご要望、お待ちしております



みと げいじゅつかん
Art Tower Mito

みと ぶんかこうりゅうプラザ
Mito Cultural Plaza





Culture Pot MITO

CONTENTS

イベント

- みとしげいじゆつさい
・水戸市芸術祭
- うみびら かいすいよくじょう しょうかい
・海開き、海水浴場の紹介
- こうもん はなびかんしょうかい
・黄門まつり、花火観賞会

せいかつ

- びょうき
・病気になるたら
- しんさつ う かた いりょうふくしひせいど
・診察の受け方、医療福祉費制度

とくしゅう

- じどうてあて げんきょうとどけ
・児童手当、現況届
- ろうどうじょうけん そうだん
・労働条件の相談

みとさんさく

- きゅうちょうめい むかし ちめい
・旧町名(昔の地名)①

チラシ

- しけんみんぜい けんこうほけん
・市県民税/健康保険

▼写真：4月3日、水戸市国際交流センターで

みとし たかはしちよう ひだり 水戸市 高橋市長(左)と きょうわこく シュトス大使(右)



みとしこくさいこうりゅうきょうかい 水戸市国際交流協会では、みとし す がいこくじん かに わかりやすい せいかつじょうほう 生活情報を とどけるため、2か月に一度、せいかつじょうほうし 生活情報紙「Culture Pot Mito」をつくっています。

「Culture Pot Mito」は、みとしをひとつの pot (つぼ) に たと 例えて、そのなか たくさんの culture(文化)が ぶんか はい 入っているような、たぶんかきょうせい 多文化共生の しゃかい 社会を イメージした ことば 言葉です。このじょうほうし 情報紙が、みなさんのせいかつ 生活で やく た 役に立ち、みとし 水戸市をもっと好きになる きっかけになることを ねが 願っています。

※ たぶんかきょうせい しゃかい くに ことば ぶんか ひと す しゃかい
多文化共生の社会 = 国・言葉・文化のちがう人たちがみんなが住みやすい社会